

G20 に向けて：気候変動セミナー G20 議長国としての日本の石炭火力発電問題に迫る！

日本政府及び企業は、現在もなお、国内そして海外で石炭火力発電の建設計画を進め、その利用を推進しています。日本の石炭推進の方針は、気候変動対策への取り組みを著しく遅らせてしまうとして国際的に大きく問題にされています。しかし、先に発表された「パリ協定長期戦略策定懇談会」の提言では、この日本の抱える最大の課題と言ってもよい石炭火力問題について具体的対策に踏み込むことができませんでした。

日本政府は、6月28～29日に開催予定のG20大阪サミットにおいて、気候変動対策を重要議題の一つに挙げています。G20の議長国として気候変動問題を取り上げながら、世界の「脱石炭」の潮流に逆らい続け、石炭火力発電を推し進めることに妥当性はあるのでしょうか。

今回のセミナーでは、海外のNGOおよびシンクタンクの専門家をお招きし、日本の石炭火力発電の問題に迫ります。

日 時 2019年4月18日(木) 15:30～18:15 (15:15開場予定)
場 所 参議院議員会館 B109 会議室

プログラム (逐次通訳あり) *プログラム・表題は変更する場合があります*

石炭火力全廃に向けた「脱石炭国際連盟」の政治的な動き (仮題)

ルイーザ・ブラウズ (Louise Burrows), E3G

世界の石炭火力発電事業者と銀行・投資家の分析より (仮題)

ヘファ・シューキング (Heffa Schücking), Urgewald

南アフリカにおける日本が関与する石炭火力発電事業の最新情勢

ジェス・バートン (Jesse Burton), University of Cape Town, E3G

Q&A とディスカッション

モデレーター：平田仁子(気候ネットワーク)

参加費：無料

共催：2019 G20 サミット市民社会プラットフォーム、「環境・持続社会」研究センター (JACSSES)、
国際環境 NGO FoE Japan、気候ネットワーク

【お申込み】

ご参加いただける方は、下記あてに FAX もしくはメールをお送り下さい。

FAX : 03-3263-9463 MAIL : tokyo@kikonet.org

| | |
|---------|------------|
| ご所属 | ご氏名 |
| | |
| 連絡先電話番号 | 連絡先メールアドレス |
| | |

お問合せは、気候ネットワーク東京事務所 (TEL : 03-3263-9210) までどうぞ。